

～市民が奏でる、市民が楽しむ、市民がつくる音楽祭～

「第10回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ」

事業報告書



2016年12月

やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会

多くの皆様のご支援、ご協力誠にありがとうございました。

今年は、大きな節目となる第10回の記念大会ということで、例年にも増して多くのことにチャレンジしてまいりました。2日間とも朝方は雨に見舞われ準備に苦労をしましたが、ステージ開始時には両日ともに雨も上がり、すべての日程を変更なく無事に終えることができました。

これもひとえに地元企業の皆様をはじめとした浜松市民、行政、運営に携わる関係業者の皆様、そして毎年素晴らしい演奏を披露して下さる出演者の皆様など“やらフェス”を支えていただいているすべての皆様のおかげとスタッフ一同深く感謝申し上げます。

私たち“やらフェス”は、浜松市が目指す「音楽の都」構想の中のひとつである「市民に根付いた音楽文化」に結びつく、「市民主体の音楽祭」「音楽で地域、世代を超えてつながる」といったことをコンセプトとして、“～市民が奏でる、市民が楽しむ、市民がつくる音楽祭～”のキャッチフレーズのもと毎年10月第2日曜日とその前日に開催しております。

10回記念の今年は、過去最多の432組のご応募をいただき、その中から、厳正なる選考の結果、353組(1482人)の出演者により、2日間合計30のステージで、それぞれ素晴らしい演奏を披露していただきました。昨年度から始めた主要な音楽大会で受賞された皆さんをお招きする「お披露目ステージ」には、「はままつやらまいか大使」の方々にもお声かけし、仲道郁代さん、本多厚美さん、杵屋邦寿さんの3名の著名な音楽家の皆さんにご登場いただきました。また浜松の吹奏楽界を代表する浜松海の星高校、浜松商業高校の両吹奏楽部や、浜松ライオネット児童合唱団、崎山蒼志さん、地球儀とネグリジェさんにもご出演いただき、それぞれ大変ご好評をいただきました。本年もキタラステージでのフィナーレは、大変な盛り上がりで、第10回を迎えたやらフェスを集まった多くの皆さんにご祝福いただき、本年のやらフェスは幕を下ろしました。

また、今年は記念回ということで「オール浜松ステージ」と題し、キタラステージで使用する機材を地元メーカーの皆さんにご協力いただき、PAも含めオール浜松によるステージを構築したり、浜松が誇る楽器の「匠」にもご来場いただき、多くの来場者の皆さんに楽しんでいただけたものと思います。

こういった関係各社の皆様のご理解、ご協力は、今後もやらフェスにとって必要不可欠なものであり、お客様にご好評いただくと同時に、私たちにとっても大きく、貴重な財産となりました。

こうした音楽祭を運営するためには、多くのスタッフが必要です。当日のみならず、デザインを学ぶ多くの学生さんたちから、Tシャツ、チラシ、ポスターなどのデザイン案を提案いただくほか、多くの地元の学生の皆さんにもご協力をいただきました。

こうした多くの皆さんに支えられている「やらフェス」ですが、同時に課題も多く、今後の開催に向けて実行委員会としても更に検討を重ね、音楽の都浜松の音楽祭として恥ずかしくない、より大勢の市民の皆さんに理解を得られるよう努力していきたいと存じますので、どうぞ今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会
代表役員(広報担当) 清水和宏
実行委員会 スタッフ一同

1. 開催概要

名 称 ~市民が奏でる、市民が楽しむ、市民がつくる音楽祭~

第10回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ

開催日時 2016年10月8日(土)11:15~19:00

9日(日)11:00~20:00

天気:8日/曇り一時雨、気温26.3、9日/曇り一時雨、気温24.7(最高気温)

会 場 浜松市中心街の30ステージ(8日:16ステージ、9日:14ステージ)

主 催 やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会(市民有志組織)

後 援/静岡県 浜松市 浜松市教育委員会 浜松商工会議所 浜松市市民協働センター 浜松まちなかにぎわい協議会 (公財)浜松市文化振興財団 (公財)浜松観光コンベンションビューロー 一般社団法人浜松商店界連盟 朝日新聞浜松支局 毎日新聞社浜松支局 読売新聞浜松支局 日本経済新聞社浜松支局 産経新聞社静岡支局 時事通信社浜松支局 中日新聞東海本社 静岡新聞社・静岡放送 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ(株)テレビ静岡 K-mix FM Haro! 浜松ケーブルテレビ(株) 浜松百撰 中日ショッパー(株) ぱど 月刊「松情報」 静岡新聞びぶれ エフエム豊橋

特別協力/全国楽器協会

協 力/浜松市各課(公財)浜松市文化振興財団 浜松商店界連盟 浜松市自治会連合会 アクトブラザザシティ浜松 ヤマハミュージックリテイリング浜松店 静岡銀行 浜松フォース 遠州鉄道(株)(株)遠鉄百貨店 アサヒハウス工業(株) 浜松市タクシー協会 浜松写真連絡協議会 静岡文化芸術大学 常葉大学浜松キャンパス 浜松学院大学 専門学校浜松デザインカレッジ 専門学校ルネサンス fデザインアカデミー 松開誠館高校 浜松日体高校 西遠女子学園 浜松商業高校 修学舎高校 浜松 オイ歌を歌う会 大原学園浜松校 浜松駅前ビル ヤマハ(株) (株)河合楽器製作所 ローランド(株) クエストミュージックワークス(株) (株)ステージ 求[プ ソニックシステム(株) (株)ヤマハミュージックジャパン 音楽天国 シーポイント (株)ヤクルト本社 民謡郷の音会 くんまアルプホルン NPO法人「遠江」 日本フルーツ普及推進協議会 書馬日出男 浜松まちづくり公社 浜松まちなかにぎわい協議会 (株)ネギドラム MATSUIギター工房 トシトランペットアトリエ ザザシティ浜松中央館 松竹(株) ハーモテック 生田真也音楽事務所 (株)三創楽器製作所 静岡県楽器製造協会 はままつアナウンス倶楽部 みみびょんず

特別協賛 、浜松信用金庫 はましん地域振興財団 遠州鉄道(株) 中日新聞東海本社

協 賛 多くの個人、企業・団体

運営原資 出演者運営協力金、企業・個人協賛金、実行委員会費、飲食物販収入、募金・寄付・カンパ等

出演者数 353組、1,482人(応募数432組、1,770人)

前回323組、1,323人(応募数378組、1,500人)

運営スタッフ 実行委員45人、運営スタッフ(進行監督、MC記録、来場者サービス要員、音響、照明など)・当日ボランティア 2日間述べ554人

聴取者数 10月8日 15,277人 9日 16,577人 合計 31,854人

2. 第10回記念 特別企画

2007年から始まりました「やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ」ですが、回を重ね、今回記念すべき第10回を迎えることができました。ここに至るまで、多くの皆様のご理解とご協力を得ながら、開催を続けていくことができましたが、第10回を記念してさらに多くの皆様のご協力を得て、下記のとおり、いくつかの特別企画を実施させていただくことができました。

1. お披露目ステージ

これまで、音楽のまち・浜松の充実に役立ちたいと願い、近年顕著な活動をされた地元演奏者を皆さんにご紹介する特別な「お披露目ステージ」をご用意してきましたが、今回は、記念すべき第10回ということでそうした皆さんに加え、浜松市「ゆかりの芸術家」として、やらまいか大使を担っていただいている皆さんにもご出演いただき、素晴らしい演奏を市民の皆さんにお届けしました。

出演は、下記8組の皆さんです。

1. 浜松商業高等学校吹奏楽部
日時 / 10月8日(土) 11:15 ~ 11:45 会場 / ソラモ
2. 仲道郁代(やらまいか大使)
日時 / 10月8日(土) 12:00 ~ 12:30 会場 / アクト中ホール
3. 本多厚美(やらまいか大使)
日時 / 10月8日(土) 12:30 ~ 13:00 会場 / アクト中ホール
4. ライオネット児童合唱団
日時 / 10月9日(日) 11:00 ~ 11:30 会場 / サンクンプラザ
5. 崎山蒼志
日時 / 10月9日(日) 12:00 ~ 12:30 会場 / ソラモ
6. 杵屋邦寿(やらまいか大使)
日時 / 10月9日(日) 13:00 ~ 13:30 会場 / 静銀アゴラ
7. 浜松海の星高等学校吹奏楽部
日時 / 10月9日(日) 13:35 ~ 14:10 会場 / キタラ
8. 地球儀とネグリジェ
日時 / 10月9日(日) 14:30 ~ 15:05 会場 / ザザシティ中央広場

2. スペシャルチャレンジステージ

諸事情により、やらフェスの一般ステージへの応募・出演ができなかったみなさんや、フェス当日に、もう1ステージ挑戦してみようというバンドさんなど、より多くの方にご出演いただく特別ステージを第10回記念の特別企画として設けました。フォークを中心に2日間で20バンドほどが出演。一般ステージとは少し離れていて、集客が難しかったのですが、出演された皆さんは、アクトシティを背に素晴らしい口ケーションで気持ちよく演奏できたとの感想を述べられました。

- ・場所：アクト通り南1ブロック
- ・日時：10月8、9日 13時～17時
- ・音響機材：オペレータを含めPA1式を用意

3. 友情ステージ

昨年、「第1回市民がつくる音楽祭ネットワークミーティング」を浜松で開催。やらフェスの第10回を記念して、そのミーティングに参加した全国の音楽祭の皆さんに、今後のお互いの連携を深める意味で、「友情ステージ」と題して出演を依頼した結果、お隣の愛知県岡崎市の「岡崎ジャズステアリート」から、そのゆかりのグループとして、「やっこぐみ」さんが出演して下さいました。ジャズを中心に素晴らしい演奏を披露してくれました。

- ・場所：ザザシティ中央広場
- ・日時：10月8日 13時15分～

4. 音楽関係事業者との連携企画

第10回をお祝いして、多くの音楽関係事業者の皆様がご協力くださり、各種の素晴らしい連携企画が出来上がりました。

(1) オール浜松ステージの設置

浜松は、世界に冠たる楽器のまち。全国楽器協会と各メーカー（YAMAHA,KAWAI,Roland,NegiDrums）の皆様のご協力、ご提供により、浜松駅前の「キタラ」ステージをMADE IN HAMAMATIの楽器や音響機材で作りあげ、出演する皆様や観客の皆様をお迎えすることができました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

(2) 2つの特別体験会

『音楽と健康』スーパーオーディオCD体験会 非可聴音域の体験

高音質の音響システム HHS(Harmonized Hyper System) と命名され、SACD(Super Audio CD) を音源とした全く新しい音響システムによる体験会が浜松フィルハーモニー管弦楽団理事長の晝馬日出男氏協力により実現。

チェンバロ体験会

鍵盤を用いて弦をはじいて発音させるチェンバロ。ルネサンス音楽やバロック音楽に広く使用された楽器でしたが、その体験会を三創楽器協力により実現。

(3) 楽器に触れる各種企画

3つの音出しチャレンジ会

・尺八（民謡郷の音会） ・アルプホルン（アンサンブルフォレスト） ・フルート（日本フルート普及推進協議会） 聴衆の皆さんが、普段触れることのないそれぞれの楽器に挑戦。

手作り楽器コーナー

ヤクルト空ボトルを使用してマラカスを作る企画(無料)。家族連れが喜んでくれました。

記念写真撮影コーナー

ネギドラムさんのご協力により、ドラムセットを会場内に設置。ドラムセットに跨って、記念撮影できるコーナーを作りました。

(4) 匠なんでも相談室の設置

浜松が誇る世界の名工(匠)に聞く3つの楽器工房を設置

管楽器工房：亀山敏昭氏 トシ・トランペットアトリエ。世界的演奏家も愛用するトランペットの名工。

ギター工房：松井正博氏 「MATSUギター工房」。この道40年のギター職人。昨年のウッドデザイン賞受賞者。

ドラム工房：根木浩太郎氏 Negi Drums 代表。好きな音を求めるこだわりのお客さんの要望に応える職人。

3 . 第 10 回「やらフェス」に彩りを添える各種企画

1. U-18ステージ

浜松の音楽文化のすそ野を広げたいと願い、今年もフレッシュな10代の出演を歓迎&応援しました。今年もザザシティ西館前を専用ステージとし、8,9日の2日間で25組の若さあふれる皆さんに出演していただきました。今回も昨年同様に、MCも含めステージボランティアを地元高校生中心に協力して頂ける等、演奏者以外の高校生にも活躍できる場として提供することができました。

2. オーディエンス賞

前回から始めたこの企画。聴衆の皆さんにも、より「やらフェス」を楽しんで参加していただき、出演者の皆さんの励みにもなりました。オーディエンス賞の各部の結果は以下のとおり

- ・熱演の部：「いってつ&けいいちろう」 8日 アルコモール有楽街出演
- ・ドレスアップの部：「とよばん」 9日 アクアモール出演
- ・シニアの部：「Woody Bell」 9日 ソラモ出演
- ・ホープの部：「RED CHOCOLATE」 8日 ザザシティ西館前出演

4 . 事業、諸団体連携、出演者・聴取者サービス等

事業ブース

業者出店ブース

今回の業者出店は6箇所20業者で実施しました。ビール、焼き鳥、焼肉は勿論、一般来場者も出演者も我々スタッフも美味しい、楽しい時間を作れました。業者の協賛出店に感謝しています。

実行委員会飲料直営店

音楽、お祭り、アルコールは来場者にとっても楽しい雰囲気をもたらす大切なもの。4大メーカーのビールや各種ソフトドリンクを用意して寛ぎを提供しました。

「やらフェス」オリジナルグッズ

Tシャツデザインを浜松のデザイン関係の学生さんから応募いただき、37作品の中から、プロデザイナーによる選考を経て写真のものに決定しました。昨年にもまして多く方にご購入いただき、当日の会場盛上げにも寄与する着用を頂きました。また出演者の名を記した出演記念カンパジも多くの出演者に喜んでいただき、若い世代に人気のシリコンリストバンドと共に主要なアイテムになっています。また浜松特選土産品として、家康君グッズやハーモニカの受託販売を行ないました。



出演者へのプレゼント花の取扱い

浜松は日本有数の花の産地。屋外ステージで珍しい演奏者への花のプレゼントシーンを浜松から発信したいと生産者の協力を得て実施。来場者手持ちの花束もちらほら増えて良い感じになってきています。

歴代Tシャツご披露と人気投票

10周年にちなみ歴代Tシャツを展示しつつ「やらフェス」10周年に思いを馳せる一コマを作りました。人気投票も実施しましたが人気投票結果と合致する投票者にTシャツをプレゼントする企画は条件が厳しすぎたのか合致者がいない結果に終わり、反省させられました。



ワークショップブース

手作り楽器ワークショップ

一弦ギターとマラカスの手作りコーナーを設置しました。

マラカスのコーナーはヤクルト本社様との連携企画として多くのお客様に楽しんで頂くことができました。一方、一弦ギターは有償ということもあり、集客には苦戦しましたが、昨年お作りになった方が修理に見えられ、昨年以前に作った楽器のメンテを行うことを考えても良いかと思いました。



祝・10周年 音楽関係事業者との連携企画

「やらフェス」は”手作り”を基本にこれまで諸運営を実施してきましたが、今回は10周年、周辺の音楽関係事業者様のご協力を得て下記の連携策を実施し、楽器のまち、音楽のまちとしての有り様を求めました。

オール浜松ステージ（再掲）

「やらフェス」は世界的な楽器メーカーの本拠地での市民音楽祭です。メーカー各社が祝10周年という事で楽器・機材を提供して下さりキタラに各メーカー製品で構成する”オール浜松ステージ”を作りました。MADE in HAMAMATSU ステージです。今年のキタラ出演者はとてもラッキー！各社のご対応に深く感謝しています。



特別体験会（再掲）

（1）スーパーオーディオCD体験会

非可聴域まで再生可能な音響装置で名曲を視聴。人間の可能性と健康と音楽の係わりなどを問題提起。しかし単純に、吸い込まれる心地よさを感じた・・・と言う人が多く、試聴は至福の時だったようです

（2）チェンバロ体験会

古典楽器といわれるチェンバロを作る匠自らが説明 絳A試奏も出来る会場は落ち着いた会話と寛いだ会場となりました。古典楽器が現代に生き、現代音楽やポピュラーに使われる納得の世界を提供してくれました。

楽器体験、タッチ&トライ（再掲）

浜松は世界の音楽都市。次の世代の音楽家を育てたいという思いから、楽器に初めて触れて楽しいと感じていただけるように楽器体験を実施しました。地元楽器メーカーなど関係者の協力を得て、ミニピアノ、カホン等のパーカッション類、手作りバイオリン、アルプホルン、尺八などの手ほどき体験を行ないました。特に4メートルのアルプホルンや尺八で”子ども音出しチャレンジ”を実施し、多くの反響を頂きました。またフルートの普及を目指す全国組織も参加下さり将にプロの試奏と体験をご提供頂きましたので感謝を込めてご報告申し上げます。



記念撮影用ブースも用意しました。ドラムに跨ってのこのお子さんが後継のミュージシャンに育ってくれと嬉しいですね。



匠・なんでも相談会

楽器のまち・浜松を支える楽器作りの世界の匠が 10 回記念回に協力参加してくれました。遠来のミュージシャンだけでなく地元演奏者、学生等に向けての”匠・なんでも相談会”の実施です。匠と一緒に記念撮影 ・匠自作の楽器を見せてもらう ・楽器を作る上で拘っていること、ご苦労などの話をうかがう楽器を購入する際のアドバイス、お薦め 奏法、技法に関する特別アドバイス等々、地味な催しでしたが浜松自慢の企画です。匠も相談者からいろいろの気づきを貰ったよ・・・と言ってくれ嬉しい試みとなりました。



出演者・来場者おもてなし

ミュージシャン コミュニケーション ブースの設置

出演時間までの待機場所として、食事や演奏後の寛ぎの場所として、ふれあいエリアとしてのソラモ近くに配置しました。出演者同士やファンとの交流の場所として作らせてもらいました。演奏者からの評価を聞いてみたいものです。

託児サービス

若い子育てミュージシャンに託児サービスを提供しました。子供さんを預かるというのは大変なこと。ご協力下さる専門 N P O との連携で試行しました。今後の課題としたいと思います。

出演者楽器預かり

出演者が各ステージを見て回ったり、スタッフとして参加しやすいように、楽器や荷物の一時預かりを実施しました。

My ポスター、My パネルサービスの実施

手作り音楽祭の「やらフェス」では演奏者にも出来る範囲で運営面にご協力願っています。ステージへのバンド名札は自作のものを掲出。また「やらフェス」出演ポスターの自分用を作ることが出来るようサンプルデータを提供し、広報を担ってもらうことにも挑戦。義務付けはしませんが夫々の思いを込めた自作の名札、ポスターは「やらフェス」の自慢のメニューになることでしょう。



出演者への花のサービス

浜松地域は全国有数の花の生産地。そんな花のまち・浜松をアピールしつつ室内コンサートでは当たり前の演奏者への花のプレゼントを「やらフェス」ステージで実現したくキャンペーン的に取り組んで参ります。ガイドブックでも呼び掛けましたらちらほら自前の花束を持参の家族、友人からの花のプレゼントシーンが見られるようになり、来年が楽しみにになりました。



出演者 C D の扱い所の設置

出演者の C D は設置可能な場所はステージ近くに、設置不可のものはソラモの特設コーナーで演奏者側に行なって貰いました。出演者と音楽ファンとの



交流にも繋がったようです。

応援フェア（ステージ X街との連携）

応援フェアの実施

今年は、去年のトライアルを経て商店界連盟の協力も得て拡大実施しました。来場者を優待する商店側とその利用客への店の紹介、クーポン付与の協力を図るやらフェスとのエール交歓企画です。

当日のPRチラシも増刷して参加店も増えましたが、実収増加という観点からはまだまだな感があり、定着、改良の継続実施と双方のより積極的な施策の必要性を感じました。

夜フェスの実施



今年は、やらフェス出演者にやらフェスのステージだけでなく、街なかのお店でも演奏ができる機会を提供しようということで「夜フェス」を企画しました。幸い快く協力いただけるお店が7店舗・1商店街があり、最終的に10組のバンドが5店で演奏していただきました。協力いただいたお店からは、「やらフェスらしい試みだよね」と評価いただき是非来年も継続欲しいとの心強いエールをいただきました。一方で、折角の取り組みなので出演者とお店の決定を早くし、告知に十分な時間が使えると、もっと盛り上がったのに・・・という声もいただきました。



駐車場利用情報サービスの実施

主に出演者を対象にして長時間駐車を優遇する駐車場をご紹介。街なかの駐車場の利用料金体系を現地調査し、その結果を、エリア別に整理しリスト化しHP上に公開しました。出演者にはステージ運営の協力をお願いしたり、遠来演奏者に浜松をゆっくり体感して貰う為のものです。

利用実態は把握していないがアンケートでは有益な情報だったとの記載も頂いています。

5. タイアップステージなど 他イベントとの連携

タイアップステージ

「やらフェス」の目指すものに諸団体との連携があります。「やらフェス」当日で「やらフェス」との親和性を持つイベント企画と連携した下記タイアップを実施しました。

市民のこころをひとつにつなぐ「うたごえ広場」～懐かしいあの頃に思いを馳せて～

開催日 / 2016年10月9日(日) 13:30～15:30

会場 / 浜松市福祉交流センター

主催 / 「やらフェス」から派生した『浜松・懐かしい歌を歌う会』

内容 / 500人余の市民が集い、ボランティア演奏陣をバックに声と心を合わせ、愛唱歌を歌いました。



ダンスショーケース「アートステージ」

開催日 / 「やらフェス」と同一日時にて開催

会場 / アクト通り南端部のサンクススペース

主催者 / NPOを目指す任意団体 未来遺産学会

出演者 / 浜松市近郊のダンススクール、団体の多数の出演者がありました。

実施結果 両日で 72 組の参加と 1, 100 人の来場応援を頂きました。また来場者もてなしとして地元製品の販売なども実施しました。

エールを送りあう他のイベントとの交流

今年も当地市民イベント、各地市民音楽祭と情報交換、エール交換の交流を実施しました。切磋琢磨とノウハウ活用の成果を今後とも「やらフェス」充実に活かしたいと思っています。

内容 / 各主催者広報物への広告掲載、チラシ等の広告物配布等の協力。相互情報交換。

連携先のイベントは下記の通りです。

* 当地イベント

We Love つま恋 2015 第 13 回浜名湖フォークジャンボリー 世界音楽の祭典 IN 浜松
第 25 回ハママツ・ジャズ・ウィーク ■浜松ブルースフェスティバル 2015

* 他地区イベント

アキタミュージックフェスティバル（秋田） ■トリコローレ音楽祭（宮城）
定禅寺ストリートジャズフェスティバル（宮城）
すみだストリートジャズフェスティバル（東京）
つくば・まちかど音楽市場ネットワーク 横濱ジャズプロムナード（神奈川）
スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド（富山） 岡崎ジャズストリート 2014（愛知）
高槻ジャズストリート（大阪） 大津ジャズフェスティバル（滋賀）

第 2 回「市民がつくる音楽祭ネットワーク・ミーティング」

（略称；MFC A）への参加

去年は第一回を浜松市で開催。今年の主管は秋田ミュージックフェスティバルで 9 月 3 日の秋田市でのミーティングに参加し新しい話題、課題を吸収して参りました。



6. 報告事項 浜松ミュージックバンクの設立

当実行委員会の10周年を記念しての事業として「浜松ミュージックバンク」を開設し、11月下旬ホームページでの運用を開始しました。

音楽のまち・浜松としてもっと日常的に音楽シーンを楽しむ仕組みとして検討し、浜松市の”みんなの創造プロジェクト”に提案、採択されました。

その概要は演奏者をご紹介する「バンドバンク」と演奏の場を紹介する「ステージバンク」(愛称；OKステージ)から成り、双方で自由に音楽イベントが企画され、浜松に一層の演奏機会を提供するものに役立つものです。

どうぞ一度ホームページ上に「浜松ミュージックバンク」をお訪ね下さい。

はままつミュージックバンク

バンドバンク + ステージバンク (愛称:OKステージ)

音楽のまち・浜松の街なかがあなたのステージです。

OKステージは老若男女プロアマを問わず、すべてのミュージシャンのために開かれたまちながステージです。各ステージの管理者へ申請をすれば、どなたでも利用できるライブ会場です。演奏できる時間帯や人数、音楽ジャンルなど各ステージの利用条件をご確認のうえ、お申し込みください。

※詳細は裏面をご覧ください。

詳細は公式ホームページまで、hamamatsu-musicbank.com

はままつミュージックバンク

バンドバンク + ステージバンク (愛称:OKステージ)

奏でる者と催す者とを結びます。

バンドバンクは、音楽のまち・浜松をその基盤にゆかりのあるミュージシャンとイベント主催者を結びシステムです。イベントを企画される方たちが、そのイベントに出演してくれる演奏者をバンドバンクで検索。主催する側と自費する側とをつなぎ、浜松の音楽シーンを盛り上げるお手伝いをいたします。

ミュージシャン

- ※ 初回運用中につき、登録や紹介にかかる費用は無料です。
- ※ 登録はステージイベントへの出演を目的とするものではありませんので、ご了承ください。
- ※ 主催者との直接連絡用に公開可能なメールアドレスをご用意ください。非公開もお選びいただけます。

出遇交流

※ ご連絡・ご依頼などにつきましては、各アーティストと依頼者の間で直接行ってください。

詳細は公式ホームページまで、hamamatsu-musicbank.com

7. 広報活動・メディア露出

広報活動

広報物

- ・公式ホームページ ([http://www.yaramaika - mfes.com](http://www.yaramaika-mfes.com))
- ・公式ブログ (<http://www.yarafes.hamazo.tv>)
- ・フェイスブック (<http://www.facebook.com/yarafes/>)
- ・ツイッター (アカウント : @yarafes)
- ・出演者募集ポスター(A2判・4色・400枚)
- ・出演者募集チラシ(A4判・4色/4色・10,000枚)
- ・開催告知ポスター(B2判・4色・400枚、A3判・4色・400枚)
- ・開催告知チラシ(A4判、4色/1色、30,000枚)
- ・公式ガイドブック(A4判、4色/1色、120ページ、4,000冊)
ポスター・チラシ・ガイドブックのデザインはデザインコンペにより
専門学校ルネサンス・デザインアカデミー学生
- ・当日プログラム・応援フェア等チラシ(3つ折り A4判、4色/4色、10,000枚)
- ・自治会回覧用チラシ(A4判、4色・12,000枚)

リリース、記者会見、市長表敬、他

- ・3月 新聞各社報道依頼・出演者募集
- ・9月4日(日) 公式ガイドブック発行
- ・9月6日(火) 市政市制記者クラブ記者会見・開催概要、告知ポスター、Tシャツデザイン学生紹介
- ・9月26日(月) 浜松市長表敬訪問・開催報告
市政記者クラブリリース・最終開催概要
- ・9月30日(金) 3事業合同記者会見(やらフェス・ジャズウィーク・世界音楽の祭典)

メディア露出

- ・3月5日(土) 中日新聞「出演者リクエスト受付中」
- ・3月23日(水) 中日新聞：「10周年 来月から参加者募る」
- ・9月7日(水) 静岡新聞：「10回記念で規模拡大、Tシャツ・ポスター完成」
- ・9月7日(水) 中日新聞：「やらフェス10周年盛大に、Tシャツ・ポスター発表」
- ・9月12日(月) 静岡新聞：ステージミーティング開催 本番へ演出確認
- ・9月13日(火) 中日新聞：ステージミーティング 来月やらフェス成功への会合
- ・9月23日(金) 中日新聞：デザインコンペ入賞者7人表彰
- ・9月27日(火) 中日新聞：市長訪問、やらまいかミュージックフェスティバル開催
- ・10月1日(土) 新聞広告掲載(中日新聞)「来週開催」
- ・10月2日(日) 中日新聞：「音楽の秋 浜松で3行事」
- ・10月8日(土) 新聞広告掲載(中日新聞)「本日開幕」
- ・10月9日(日) 中日新聞：「10周年祝う音色高らかに！」浜松中心街一帯「やらフェス開幕」
- ・10月9日(日) 静岡新聞：「浜松の街 音楽一色に！」やらフェス開幕 過去最多 353組

8 . 年間活動

- ・ 1月7日(木)、17日(日)、25日(月)代表役員会
- ・ 1月11日(日)全体会 第10回実行委員会発会式
- ・ 1月14日(木)にぎわい協議会新年会参加
- ・ 1月28日(木)運営委員会
- ・ 2月15日(月)、25日(木)運営委員会
- ・ 2月6日(土)、22日(月)代表役員会
- ・ 3月17日(木)、28日(月)代表役員会
- ・ 3月21日(月・祝)全体会
- ・ 3月24日(木)運営委員会
- ・ 4月1日(月)出演者、協賛、運営スタッフ募集開始
- ・ 4月7日(木)、18日(月)、27日(水)代表役員会
- ・ 4月28日(木)運営委員会
- ・ 5月9日(月)、17日(火)代表役員会
- ・ 5月26日(木)運営委員会
- ・ 5月27日(金)メンバー懇親会「実行委員総活躍中間報告パーティー」
- ・ 5月31日(土)出演者募集締め切り
- ・ 6月7日(火)、20日(月)、27日(月)代表役員会
- ・ 6月23日(木)運営委員会
- ・ 6月下旬出演者選考・決定、協賛、運営スタッフ募集締め
- ・ 7月3日(火)出演内定通知
- ・ 7月7日(木)、27日(水)代表役員会
- ・ 7月18日(金)出演者決定通知(出演ステージ通知)
- ・ 7月24日(日)ガイドブック第1回目校正大会
- ・ 7月24日(日)全体会・懇親会
- ・ 7月28日(木)運営委員会
- ・ 7月31日(日)個人協賛締め切り
- ・ 8月1日(金) 開催概要最終決定、開催告知開始
- ・ 8月6日(土)・7日(日)ガイドブック最終校正大会
- ・ 8月8日(月)、22日(月)、31日(水)代表役員会
- ・ 8月25日(木)運営委員会
- ・ 9月4日(金)公式ガイドブック納入
- ・ 9月6日(日)公式ガイドブック発行、
- ・ 9月11日(日)ステージミーティング(出演者説明会)
- ・ 9月7日(水)、20日(火)、28日(水)代表役員会
- ・ 9月19日(月・祝)ボランティア説明会(新遠鉄ビル13階スカイテラス)
- ・ 9月22日(祝・水)運営委員会 *午前8時~10時駅前準備室開設
- ・ 9月22日(祝・水)全体会(デザインコンペ優秀賞受賞者表彰式、幟旗設置、近隣挨拶)
- ・ 9月26日(月)市長表敬訪問*代表役員3名
- ・ 10月1日(土)MC説明会

- ・10月5日(水) 事前準備
- ・10月7日(金) 会場設営事前準備
- ・10月8日(土)・9日(日) 第10回やらまいかミュージックフェスティバル開催
- ・10月12日(祝・月) 片付け
- ・10月27日(木) 運営委員会
- ・11月2日(水) 世界音楽の祭典 歓迎セレモニー参加 代表役員3名
- ・11月6日(日) 世界音楽の祭典 フェアウエルパーティー参加 代表役員3名
- ・11月13日(日) 感謝の集い ホテルコンコルド浜松
- ・11月9日(水)、17日(木) 代表役員会
- ・12月17日(日) 代表役員会
- ・12月23日(金・祝) 運営委員会、全体会、忘年会



今年度後援団体様ステッカー掲示(本部テント前)



第10回実行委員会メンバー



第10回記念特別ステージ 旧松菱前



第10回記念特別ステージ アクト中ホール

第10回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ事業報告書

発行日 / 2015年12月 企画・編集 / やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会

事務局 / 〒430-0944 浜松市中区田町132-25 You Stage Tamachi132 -1001 大木方

ホームページ / <http://www.yaramaika-mfes.com>

Eメール / info@yaramaika-mfes.com

本書の収録内容の無断転機、複写、引用を禁じます。